

# ヨシムラ YOSHIMURA®

SPECIAL PARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL

SUZUKI RM-Z450 ('18-'20) RS-12 レーシングチタンサイクロン

## 取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

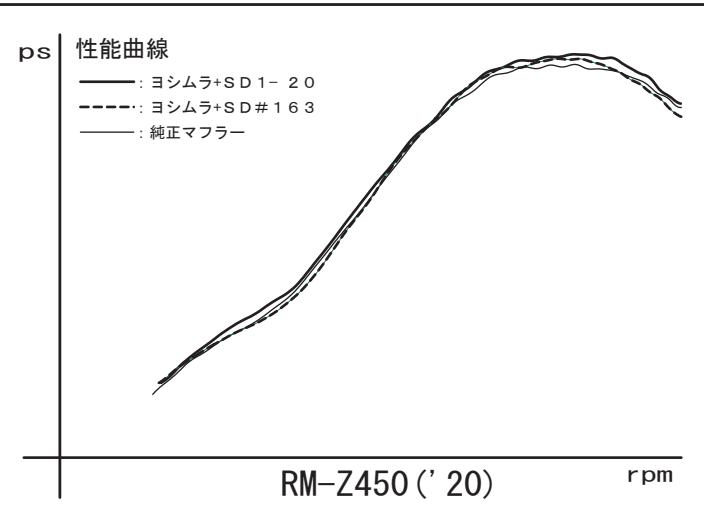
**▲危険** 慎重と怪我につながる注意事項を示してあります。

**△注意** 慎重と部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。

**参考** スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

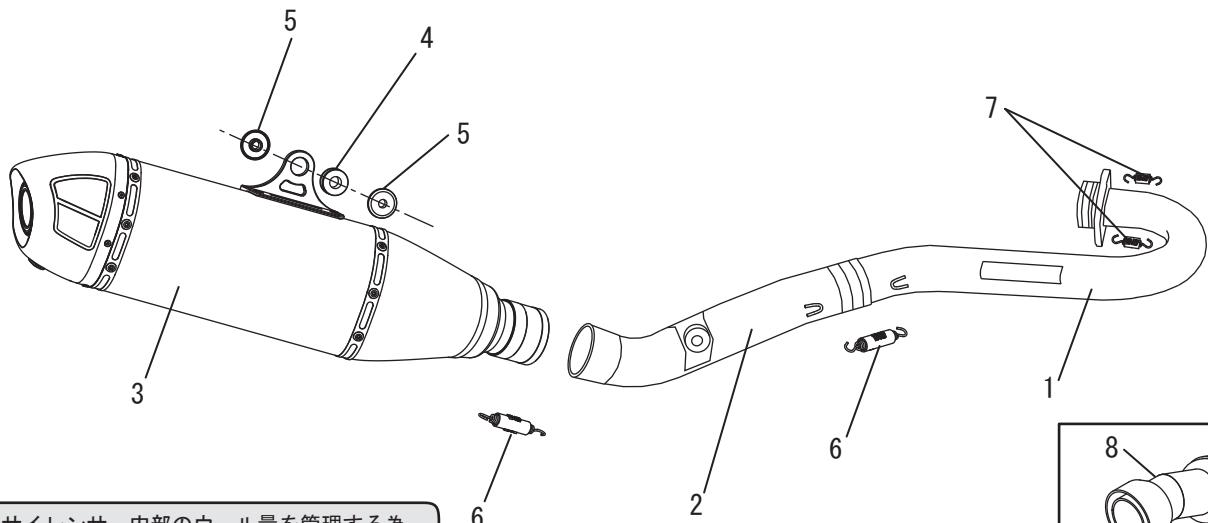
## 1. 適応車種及び諸元表

車名	SUZUKI RM-Z450	
素材	チタン / カーボン	
品番	チタンマフラー /チタンサイレンサー	: 1M0-18E-8X80
重量	純正マフラー	: 4.4 kg
	チタンマフラー /チタンサイレンサー	: 3.1 kg



## 2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
無	可能	可能	無	純正品	不要	可能



N.O.	品名	数	品番	N.O.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ	1	1M1-18E-8X00	8	サウンドディフューザー SD #163	1	138-138-27G3
2	テールパイプ	1	1M5-18E-8X00	9	ボタンボルトM5×12	1	803-205-3012
3	サイレンサー	1	1M6-18E-8X80	※	サウンドディフューザー SD 1-20 (サイレンサー装着済)	1	1M7-SD1-0200
4	グロメットラバー	1	875-611-1826	※	焼け付き防止剤	1	-
5	段付きアルミカラー	2	259-008-1208	※	スプリング取り付け工具	1	-
6	マフラーースプリング(ローティング 82mm)	2	118-001-3000	※	ウォッシュプラグ	1	U347PLUG
7	マフラーースプリング(ローティング)	2	118-001-0000				

### 3. 取付方法

**△注意** ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。  
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。  
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. S E T 内容を確認して下さい。
2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、右側ゼッケンプレート、純正マフラーを外して下さい。
3. ④グロメットラバー、⑤段付きアルミカラーを F I G. 1, 2 を参照し、サイレンサー・ブラケットに取り付けて下さい。

4. ①エキゾーストパイプを純正ナットを使用してエンジンに仮締めして下さい。

**参考** ※先に①エキゾーストパイプのフランジ側にのみ⑦マフラー・プリングをかけておくと、後の作業が行い易くなります。  
※エキゾーストガスケットは再使用、または純正新品の物を使用して下さい。

5. ②テールパイプ、③サイレンサーを①エキゾーストパイプに取り付けて下さい。

**参考** ※必要に応じて焼け付き防止剤をパイプのはめ合い部に塗って下さい。

6. ②テールパイプのステーを車両の取り付け位置に合わせ、純正ボルトを使用して仮締めして下さい。

7. ③サイレンサーを車両の取り付け位置に合わせ、純正ボルトを使用して仮締めして下さい。

8. スプリング取付工具を使用して、⑦マフラー・プリング(フローティング)を①エキゾーストパイプとフランジに取り付けて下さい。

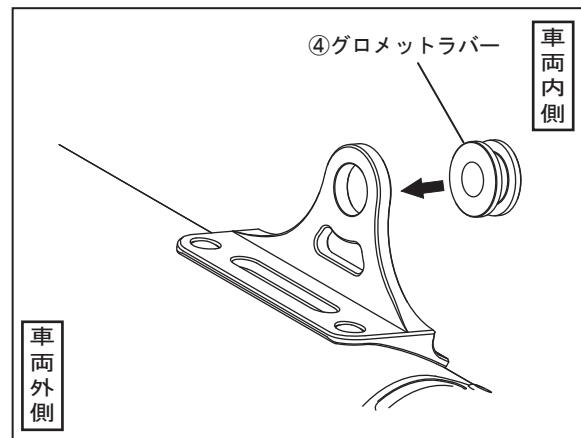
**△危険** スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れないように十分注意して下さい。  
(怪我をする恐れがあります)

9. スプリング取付工具を使用して、⑥マフラー・プリング(フローティング 8.2 mm)を①エキゾーストパイプと②テールパイプ、②テールパイプと③サイレンサーに取り付けて下さい。

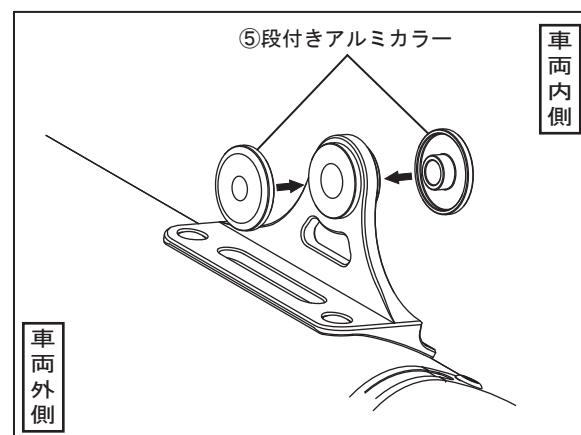
**△危険** スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れないように十分注意して下さい。  
(怪我をする恐れがあります)

10. マフラーと車両各部のクリアランスを調整し、仮締めしたボルト・ナットをエキゾーストパイプ→テールパイプ→サイレンサーの順に規定トルクで締め付けて下さい。

**△注意** 規定トルク エキゾーストパイプ : 12 Nm  
テールパイプ : 24 Nm  
サイレンサー : 24 Nm



F I G. 1



F I G. 2

1 1. マフラーと車両各部との間に充分なクリアランスが確保され、干渉していない事を確認して下さい。クリアランスが確保できない場合は締め付けたボルト・ナットを緩め、クリアランスを確保できる位置に再度調整して下さい。

1 2. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

**△注意** エンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

1 3. 暖気運転を行い、排気漏れがないことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルト・ナットの増し締めを行って下さい。

1 4. 手順 2 で外した右側ゼッケンプレートを車体に取り付けて下さい。

#### 4. サウンドディフューザーの付け替え

1 5. レギュレーション等に応じて、サイレンサーに取り付けられているサウンドディフューザーを音量に合ったものに付け替えて下さい。

**参考** サウンドディフューザー組み合わせ一覧

・サウンドディフューザーSD 1- 20 (サイレンサー装着済)	120. 9 dB
・⑧サウンドディフューザーSD #163	113. 6 dB

**△注意** 補充部品をご購入される際、一部の部品はU.S.ヨシムラ製部品ではなく、ヨシムラジャパン製部品となります。見た目が異なる場合もありますが、ご了承下さい。



SUZUKI RM-Z450 ('18-'20) RS-4 レーシングチタンサイクロン

## ⚠️ 重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのお問い合わせ窓口までご連絡下さい。

## ⚠️ 危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。

※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

## ⚠️ 注意

※取付け、取扱の不注意による返品は、固くお断り致します。

※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

### ● レース車検時の注意

※この商品のサイレンサーは、組み立て時の都合上グラスウールを収縮させております。この為、装着後すぐに音量測定を行うと本来の性能を発揮できずに、車検に合格しない可能性があります。

サイレンサー内部に熱が入ることによりグラスウールが拡散し本来の消音性能を発揮するので、数十分間走行をした後音量測定を行ってください。尚、一度グラスウールが拡散すれば後はこの限りではありません。

### ● ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行ない、マフラー各部の点検(変形、キズ、車体との干渉等)を行って下さい。

※サイレンサー内部のグラスウールは消耗品です。グラスウールが消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンにご連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

※サイレンサー単体の重量が、新品時（あるいはリメイク直後）よりも50g以上軽くなっている場合には、ウールが飛散して本来の消音性能を発揮できない状態になっている場合があります。定期的にサイレンサー単体の重量を測定し、リメイクすることをお勧めします。価格についてはお問い合わせ下さい。

重さ/日付	新品時	リメイク直後	リメイク直後	リメイク直後	リメイク直後
	g/ . . .				

### ● 保証について

※本製品はレース用パーツのため保証対象外商品です。

(株)ヨシムラジャパン ☎ 243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラー/リメイクのご案内

・マフラー/リメイクのご案内 ➤



- ・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせのご案内

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

